

現 行

改 正

備 考

⑧ 舗装用機械類

1 施工歩掛

1-1 アスファルトフィニッシャー運転

表⑧-1-1 アスファルトフィニッシャー運転

(運転1時間当り)

名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要
			2.4~6.0m	3~12m	
運転手(特殊)		人	0.20	0.20	1/5.0
軽 油		ℓ	10	22	
プロパンガス		kg	1.2	1.2	
機 械 損 料	アスファルトフィニッシャー [冷-型]排出ガス対策型 (第2次基準値)	換時間	1	-	
機 械 損 料	アスファルトフィニッシャー [冷-型]排出ガス対策型 (第2次基準値)	換時間	-	1	

1-2 グースフィニッシャー運転

表⑧-1-2 グースフィニッシャー運転

(運転1時間当り)

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
運転手(特殊)		人	0.20	1/5.0
軽 油		ℓ	9.7	
機 械 損 料	幅2.5~4.5m全自動	換時間	1	

1-3 ディストリビュータ運転

表⑧-1-3 ディストリビュータ運転

(運転1時間当り)

名 称	規 格	単 位	数 量		摘 要
運転手(一般)		人	0.23		
軽 油		ℓ	6.7	0.72+5.9	
機 械 損 料	ディストリビュータ 2,000~3,000ℓ	換時間	1		
機 械 損 料	トラック 普通型 4~4.5t	換時間	1		

1-4 グラウトミキサ運転

表⑧-1-4 グラウトミキサ運転(乾式高性能セメントミルク混和用)

(運転1時間当り)

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
軽 油		ℓ	0.8	
特殊作業員		人	0.17	1人×1/6
機 械 損 料	グラウトミキサ 4kW 上下2槽式400ℓ×2	換運日	0.17	1/6hr

同左

1-3 ディストリビュータ運転

表⑧-1-3 ディストリビュータ運転

(運転1時間当り)

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
運転手(一般)		人	0.23	
軽 油		ℓ	22	
機 械 損 料	ディストリビュータ 2,800~3,300ℓ	換時間	1	

同左

値の変更  
記載の削除、修正  
(使用機械の変更)

現 行

2 施工条件

(1) 機種の選定

機械名	規格	適用工種				
		表 層	基層・中間層	タックコート	プライムコート	グース Asphalt
アスファルトフィニッシャ	ホイール型 2.4~6m	○	○			
ロードローラ	マカダム 10~12 t	○	○			
タイヤローラ	8~20 t	○	○			
ディストリビュータ	2,000~3,000 ℓ			○	○	
グースフィニッシャ	幅2.5~4.5m 全自動					○

備考-1. ロードローラ、タイヤローラは、原則として排出ガス対策型（第1次基準値）とする。  
 -2. アスファルトフィニッシャは、排出ガス対策型（第2次基準値）とする。

(2) 作業能力 (D)

表層（排水性舗装）：3,800㎡/日・1層

基層（一般舗装）：3,000㎡/日・1層

3 乳剤散布

3-1 乳剤散布の区分

乳剤区分	適用区分	規格及び散布量	施工歩掛
プライムコート	アスファルト安定処理等	プライムコート 1.0ℓ/㎡	表⑤-3-1
タックコート	一般のアスファルト舗装（表層、基層・中間層）	タックコート 0.3ℓ/㎡	表⑤-3-2
	排水性舗装	タックコート（ゴム入り）0.4ℓ/㎡	
	コンクリート面上	タックコート 0.6ℓ/㎡	

3-2 プライムコート散布

表⑤-3-1 乳剤散布（プライムコート）（1,000㎡当り）

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
アスファルト乳剤		ℓ	1,030	
ディストリビュータ運転	2,000~3,000 ℓ	時間	0.917	
土木一般世話役		人	0.136	
普通作業員		人	0.136	
諸 雑 費		式	1	上記材料費を除く計の3%

備考-1. 本歩掛は上層路盤工（アスファルト安定処理）の乳剤散布に適用する。  
 -2. 乳剤はPK-3で散布量は1.0 ℓ/㎡を標準とする。

3-3 タックコート散布

表⑤-3-2 乳剤散布（タックコート）（1,000㎡当り）

名 称	規 格	単 位	数 量			摘 要
			タックコート 0.3 ℓ/㎡	タックコート （ゴム入り） 0.4 ℓ/㎡	タックコート 0.6 ℓ/㎡	
アスファルト乳剤		ℓ	312	416	624	
ディストリビュータ運転	2,000~3,000 ℓ	時間	0.693	0.420	1.386	
土木一般世話役		人	0.042	0.028	0.084	
普通作業員		人	0.084	0.044	0.168	
諸 雑 費		式	1	1	1	上記材料費を除く計の2%

備考-1. 本歩掛は表層、基層・中間層の乳剤散布に適用する。

改 正

2 施工条件

(1) 機種の選定

機械名	規格	適用工種				
		表 層	基層・中間層	タックコート	プライムコート	グース Asphalt
アスファルトフィニッシャ	ホイール型 2.4~6m	○	○			
ロードローラ	マカダム 10~12 t	○	○			
タイヤローラ	8~20 t	○	○			
ディストリビュータ	2,800~3,300 ℓ			○	○	
グースフィニッシャ	幅2.5~4.5m 全自動					○

備考-1. ロードローラ、タイヤローラは、原則として排出ガス対策型（第1次基準値）とする。  
 -2. アスファルトフィニッシャは、排出ガス対策型（第2次基準値）とする。

同左

3-2 プライムコート散布

表⑤-3-1 乳剤散布（プライムコート）（1,000㎡当り）

名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
アスファルト乳剤		ℓ	1,030	
ディストリビュータ運転	2,800~3,300 ℓ	時間	0.917	
土木一般世話役		人	0.136	
普通作業員		人	0.136	
諸 雑 費		式	1	上記材料費を除く計の3%

備考-1. 本歩掛は上層路盤工（アスファルト安定処理）の乳剤散布に適用する。  
 -2. 乳剤はPK-3で散布量は1.0 ℓ/㎡を標準とする。

3-3 タックコート散布

表⑤-3-2 乳剤散布（タックコート）（1,000㎡当り）

名 称	規 格	単 位	数 量			摘 要
			タックコート 0.3 ℓ/㎡	タックコート （ゴム入り） 0.4 ℓ/㎡	タックコート 0.6 ℓ/㎡	
アスファルト乳剤		ℓ	312	416	624	
ディストリビュータ運転	2,800~3,300 ℓ	時間	0.693	0.420	1.386	
土木一般世話役		人	0.042	0.028	0.084	
普通作業員		人	0.084	0.044	0.168	
諸 雑 費		式	1	1	1	上記材料費を除く計の2%

備考-1. 本歩掛は表層、基層・中間層の乳剤散布に適用する。

備 考

記載の修正  
 (使用機械の変更)

記載の修正  
 (使用機械の変更)

記載の修正  
 (使用機械の変更)